

一般質問

市議会議員が市に対して質問を行い、適切な市政運営を進めているか、チェックや提案をするものです。

ここが聞きたい！

一般質問とは…



秋山 恭亮
(改革みしま)



テレビや映画などのロケ誘致に本腰を入れて取り組むために

Q ロケを誘致し、その後も市内活性化の資源活用をするロケツーリズムという仕組みがある。今後の仕組み作りに向けて、三島市はどう取り組むのか。

A 令和7年度に庁内関係各課や民間団体等と連携し、ロケ受け入れ体制の整備を進めるとともに、ロケーションガイドの作成や積極的なロケ誘致活動、市民向けのロケ実績の紹介、ツアー企画の作成などのロケツーリズム事業を段階的に推進することを検討している。



Q 三島市がロケツーリズムに本腰を入れて取り組み、事業化した場合の、ふるさと納税や市内活性化など考えられる効果を伺う。

A 出演者、スタッフの飲食費や宿泊費用などの直接的な経済効果が見込まれる。また、ドラマや映画等が全国に放送された際の撮影スポットを訪ねる観光客の増加による観光消費の拡大、三島のファンの増加や移住促進、ふるさと納税の増加にも効果が期待される。

他の質問事項
ロケツーリズムにおける国の交付金の活用



永田 裕二
(新風会)



ネーミングライツの活用

Q 施設の維持管理や運営費の財源確保、施設サービスの向上、地域活性化などを目的としたネーミングライツ活用の可能性を伺う。

A 共創のまちづくりを進める三島市においては、ネーミングライツの導入は官民連携のもと、地域経済の活性化を図っていくための有効な手段のひとつであるため、他の導入自治体の成功事例等を研究し、導入の可能性について、積極的に取り組んでいく。

11月2日降雨時の排水施設等操作への対応

Q 令和6年11月2日降雨時における市内排水機場および関連する樋門操作への対応を行う操作員との連携状況を伺う。

A 前日から大雨が予報されたため、境川排水機場および各種管操作員に今後の河川水位の注視を事前に連絡するとともに、当日の大場川の急激な水位上昇の際は、市と操作員で連絡を取り合い、水位監視やゲート操作など適切に対応することにより、被害を未然に防ぐことができました。



本間 雄次郎
(覚悟の会)



新庁舎整備事業

Q 南二町広場内にある旧下田街道沿いの南北の伸びる部分の土地を三島市は年間1800万円で借りているが、地権者との交渉状況は。

A 最良と考える配置計画案を地権者に公表してよいか事前に確認し、御理解をいただけたことから、市民アンケート調査時の案とした。実質的な交渉は、具体的な内容や諸条件を提示する必要があるため、令和7年6月上程予定の市庁舎の位置条例が可決された後になると考える。



三島駅南口東街区再開発事業

Q 令和5年8月に総予算が209億円から261億円に急遽増額されたが、今後、さらなる総予算増額の可能性があるか。

A 建築工事費に関する各種指標等の上昇傾向は止まっていないため、工事費の増加等の影響で事業費が増加する可能性はある。仮に事業費が増えたとしても補助金の対象とする事業費に上限を設けており、事業費の増加に合わせて補助金額が増えるわけではない。

他の質問事項
ペビィシッター利用助成に向けて



古長谷 稔
(改革みしま)



新庁舎の跡地活用の要望にどう対応するか

Q 新庁舎整備の基本構想案を踏まえ、三島商工会議所と商店街連盟から出された現在地を含めた跡地活用の要望にどう対応するか。

A まちなかのさらなる魅力と賑わい創出に向けて、跡地等は民間ノウハウを活用し、まちなかへの回遊性の向上に寄与する利用をしていきたい。今後、民間に実効性を確認し、市民や商工会議所、観光協会、商店街連盟等とも連携を図りながら、要望にも配慮し進めていく。

三島駅南口再開発ビルの直接基礎工事の状況確認

Q 直接基礎で施工するとの答弁が何回かあったが、溶岩掘削された現場で議員や市民が立ち会って肉眼で確認する機会を作れないか。

A 議員や市民の皆さまに、工事現場を確認していただくことは重要と認識している。一方で現場の安全管理や工事の遅延防止にも配慮が必要である。皆さまへの情報発信と工事の円滑な推進の両面に配慮し、現場見学の手配が設けられるよう事業関係者と調整を行っていく。



他の質問事項
令和7年度予定の向山16号墳の竪穴式石室調査



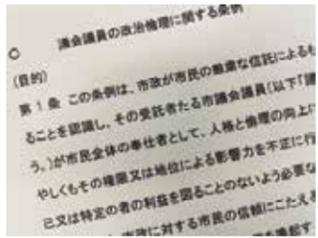
河野 月江
(日本共産党議員団)



市職員・議員の倫理原則のあり方と規程

Q 市職員・議員は市民全体の奉仕者であって自己や特定の者の利益を図ってはならないが、これに関する職員に係る規程や運用を伺う。

A 三島市では、市民から疑惑や不信を招く行為の防止や、公務に対する市民の信頼確保等を目的に「三島市職員倫理規程」を定めている。この規程は、職員が常に公正な職務の執行に努め、公務に対する市民の信頼確保に努めるものである。



ゴミ処理施設の広域化・集約化に向けた動き

Q 令和6年中にも市が意向を示すゴミ処理施設の今後のあり方について、調査内容などの情報を直ちに市民に開示し意見聴取を図るべきではないか。

A ごみ処理広域化は市民の日常生活に影響する重要な政策であり、市民のご理解とご協力が不可欠である。広域化の枠組み決定後、ホームページや市の広報により積極的に情報提供を行うとともに施設整備基本構想策定時にはパブリック・コメントの実施を考えている。

他の質問事項
地区集会所Wi-Fi環境整備補助金再実施を